

事 務 連 絡

平成26年4月8日

各種目協会会長 様

公益財団法人 松山市体育協会

平成26年度松山市職員事務職上級（文化・スポーツ枠）採用試験の実施について

春暖の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

また、平素より、本会の事業運営に対し、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。さて、松山市では今年度事務職上級（文化・スポーツ枠）の採用試験を行います。文化・スポーツ活動を通じて培われた挑戦する意欲や能力を、松山市政で発揮できる方を募集しますので、貴協会に別添の実施要領における受験資格の条件を満たすような方がいらっしゃいましたら、ぜひお声掛け下さいませようお願いいたします。

なお、採用試験についてご質問等がございましたら、松山市総務部人事課

(TEL 089-948-6940) までお問い合わせください。

平成26年度松山市職員事務職上級（文化・スポーツ枠）採用試験実施要領

平成26年4月4日

平成26年度松山市職員事務職上級（文化・スポーツ枠）採用試験を次のとおり行います。

文化・スポーツ活動を通じて培われた挑戦する意欲や能力を、

松山市政で発揮できる方を募集します。

第1次試験 平成26年5月25日（日）（※ 東京・神戸・松山の希望する各会場）

申込受付期間 平成26年4月7日（月）から4月22日（火）まで（郵送は消印有効）

※東京・神戸の各会場は定員があります。

この採用試験実施要領、申込書及び自己実績調査票は、事務職上級（文化・スポーツ枠）採用試験のもので
す。上級（事務職・技術職）採用試験については、別途採用試験実施要領及び申込書がありますので、そちら
をご確認ください。

1 試験区分及び採用予定人数等

試験区分		採用予定人数	勤務場所
事務職	文化・ スポーツ枠	3人程度	市長の事務部局、教育委員会、公営企業局 及び行政委員会等に配属され、一般行政事務 に従事する。

(注) 採用予定人数については変更になる場合があります。

2 受験資格

次の(1)から(4)までの要件をすべて満たす者

(1) 昭和56年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた者(※1)

(2) 文化芸術・学術、スポーツにおいて顕著な実績・成果(※2)を収めた者で、実績・成果に至
るまでの過程において培われた挑戦する意欲や能力(※3)を市政で発揮できる者

(3) 日本国籍を有する者

(4) 次のアからオに該当しない者（地方公務員法第16条の欠格条項）

ア 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む）

イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

ウ 松山市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

エ 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあって、地方公務員法第5章に規定する罪を犯し刑に処

せられた者

オ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊すること

を主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

※1 平成5年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法（昭和22年法律第26号）に基づき大学又はこれ
と同等と認めるもの（以下「大学等」という。）を卒業した者及び平成27年3月末日までに大学
等を卒業する見込みの者も受験可能（いわゆる飛び級入学による大学卒業（見込み）者の特例）

※2 【顕著な実績・成果の例】

県代表等で出場、出展した全国大会・コンクール等で好成績を収めた等。

（実績・成果を収めた時期は、中学校以前のものは含まない。）

(注) 申込みの際に、顕著な実績・成果(※2)を収めたことを証明できる書面（新聞・雑誌等掲

載記事、賞状、証明書等の写し）の提出が必要です。

※3 【能力】

文化芸術・学術、スポーツの専門的・技術的な知識、能力ではなく、前向きな精神・物事を成
し遂げる力等のことです。

3 試験の日時及び方法等

試験は第1次試験、第2次試験及び第3次試験とし、第2次試験は第1次試験の合格者について、第3次試験は第2次試験の合格者について行う。

(1) 試験の日時、場所及び合格発表

区分	日時	場所	合格発表
第1次試験	平成26年5月25日(日) 午前8時50分から 正午頃まで	①松山会場：松山大学 (愛媛県松山市文京町4-2) ②東京会場：都市センターホテル (東京都千代田区平河町2-4-1) ③神戸会場：ニチイ学館神戸ポート7イランドセンター (兵庫県神戸市中央区港島南町7-1-5)	平成26年6月中旬(予定) に松山市役所前掲示板上 に掲示するほか受験者 全員に合否を通知する。
第2次試験	平成26年6月22日(日)	松山市役所本館11階大会議室ほか (愛媛県松山市二番町四丁目7-2) ※詳細は第1次試験合格者に通知する。	平成26年7月中旬から 下旬(予定)に松山市役 所前掲示板上に掲示する ほか受験者全員に合否 を通知する。
第3次試験	平成26年7月下旬から 8月上旬(予定)	松山市役所会議室ほか ※詳細は第2次試験合格者に通知する。	平成26年8月下旬(予定) に松山市役所前掲示板上 に掲示するほか受験者 全員に合否を通知する。

※第1次試験の東京及び神戸会場については、会場収容人数に上限があることから、申込書の先着順で受け付けることとし、希望に添えない場合もありますのでご了承ください。

東京及び神戸会場を希望された方へは、受験票交付(送付)の際に、会場の受付結果及び会場に関する詳細案内を通知します。希望の会場にて受け付けることが出来なかった方は、松山会場での受験となります。また、申込後の会場の変更はできません。なお、会場の受付可能人数は、平成26年度松山市職員(上級)採用試験と合わせて、東京会場が88名、神戸会場が100名です。

(2) 試験の方法

区分	科目	内容	形式	時間
第1次試験	教養試験	一般知識、知能及び教養について	択一式(40問)	120分
	事務適性試験	職務遂行に必要な適性について (正確さ、迅速さ等の作業能力)	択一式(100問)	10分
(注) 得点配分は、教養試験：事務適性試験＝2：1とする。				
第2次試験	論文試験	出された題に対する文章による表現力等について		約60分
	適性検査※	職務遂行に必要な個人特性等について		約60分
	口述試験	主として人物についての個別面接及び自己アピール		約20分
第3次試験	6月22日(日)に論文試験、適性検査及び口述試験を行う。 その他詳細は、第1次試験合格者に通知する。 ※適性検査は試験の参考とするものであり、得点化はしない。 (注) 得点配分は、第1次試験：第2次試験＝1：9とする。 第1次試験：第2次試験(論文試験：口述試験)＝1：9(2：7)			
	口述試験	主として人物についての個別面接		約20分
7月下旬から8月上旬(予定)に口述試験を行う。 その他詳細は、第2次試験合格者に通知する。 (注) 得点配分は、第2次試験：第3次試験(口述試験)＝4：6とする。				

(3) 第1次試験 出題分野

試験科目	出題分野
教養試験	社会、人文及び自然に関する一般知識並びに文章理解、判断推理、 数的推理及び資料解釈に関する一般知識

4 受付期間等

受付期間は、平成26年4月7日（月）から平成26年4月22日（火）までです。

（月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時まで）

郵送の場合は、平成26年4月22日（火）までの消印のあるものに限り受け付けます。

5 受験手続

(1) 申込書、受験票及び自己実績調査票を次の方法により入手してください。

申込書、受験票及び自己実績調査票は、人事課、市役所本館案内所、市民サービスセンター（松山三越、フジグラン松山、いよてつ高島屋）、各支所、消防局総務課、松山市東京事務所でお渡しします。

郵便により請求する場合は、封筒に「試験（文化・スポーツ枠）申込書請求」と朱書きし、あなたのあて先を明記した返信用封筒（角形2号サイズ・A4版）に120円分の切手をはり、同封して人事課へ送ってください。

市ホームページから印刷することもできます。印刷の際はA4両面印刷をしてください。

(2) 申込書、受験票及び自己実績調査票等を人事課へ提出してください。

申込書、受験票（申込書、受験票に同じ写真をはる。写真は、申込前3ヶ月以内に撮影したものであり、上半身、脱帽、正面向き、縦5cm×横4.5cm程度のものであること。写真の裏に申込者の氏名を明記してからはること。）及び自己実績調査票に必要事項を記入し、顕著な実績・成果を収めたことを証明できる書面（新聞・雑誌等掲載記事、賞状、証明書等の写し）を添付して人事課へ提出してください。

郵便の場合は、封筒の表に「受験」と朱書きし、あなたのあて先を明記した返信用封筒（長形3号サイズ）に82円分の切手をはり、同封して簡易書留で人事課へ送ってください。また郵送の場合、封筒には差出人の住所・氏名を必ず記入してください。簡易書留の控えは受験票が届かないときの確認手段となりますので、受験票が届くまで保管してください。平成26年5月9日（金）までに受験票が届かない場合は、人事課へ問合せてください。

なお、ホームページ上から直接申し込みはできません。

第1次試験会場について、東京及び神戸会場を希望の方は、申込書の希望会場の口に必ず印を記入してください。（希望会場の印は1会場に限る。）松山会場を希望の場合は、記入不要です。

※提出書類

- ・「申込書」
- ・「受験票」
- ・「自己実績調査票」
- ・「顕著な実績・成果を収めたことを証明できる書面」
（新聞・雑誌等掲載記事、賞状、証明書等の写し）
- ・あなたのあて先を明記した返信用封筒（郵送にて提出する場合のみ）

6 採用予定日及び給与等

(1) 採用予定日

この試験の最終合格者は、採用候補者名簿（掲載された日から1年間有効）に登載され、このうちから任命権者が採用者を決定します。採用は、おおむね平成27年4月になります。

受験資格が無い場合や、申込書等の記載事項に虚偽又は不正があることが判明した場合は、合格を取消します。

(2) 給与

松山市職員給与条例(昭和27年条例第31号)等の規定により、原則として次のとおり支給します。職歴等がある場合は、一定の基準に基づき調整します。

試験区分	初任給(現行)	諸手当
事務職 上級 (文化・スポーツ)	172,200円	松山市職員給与条例等に定める扶養手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当及び住居手当等を該当者に支給する。

(3) 勤務時間等

勤務時間は原則として午前8時30分から午後5時15分までの1日7時間45分、1週間につき38時間45分です。ただし、勤務場所等によって異なる場合があります。

7 試験結果等について

- (1) 第1次試験、第2次試験及び第3次試験の可否については受験者全員に通知します。また、合格者の受験番号については、松山市役所前掲示板に掲示するほか、市ホームページでも公開します。この通知は、郵便事故などにより延着や不着の場合もありますので、合否は掲示板や市ホームページでも確認してください。なお、電話での合否の問合せにはお答えできません。
- (2) 次の5項目については、第1次試験及び第2次試験は受験者全員に、第3次試験は不合格者のみに通知します。(総合得点、科目別得点、受験者数、順位、合格最低点)
- (3) 最終合格者については、本市の指定する書式にて、健康診断を各自で受診(受診に係る費用は受験者の自己負担)していただきます。詳細は、最終合格者に通知します。

8 その他

- (1) 第1次試験会場に自動車は駐車できません。
- (2) 試験当日は、HBの鉛筆数本、消しゴム及び受験票を持参してください。
- (3) 第1次試験、第2次試験及び第3次試験それぞれにおいて、指定された日時及び場所、全ての科目を受験した方を受験者とします。公共交通機関の遅延等理由を問わず、1科目でも受験しなかった方は欠席者とします。
- (4) この試験において提出された書類等は、一切返却できません。
- (5) 申込書等に含まれる受験者の個人情報については、採用試験以外の目的には一切使用しません。ただし、最終合格者の個人情報は人事情報として使用します。
- (6) 応募者数や平均点等についても順次、市ホームページで公開します。
- (7) 試験会場周辺で、有料で合格通知等の受け付けを行っている場合がありますが、松山市とは一切関係がありませんのでご注意ください。

申込先 及び 問合せ先等

〒790-8571

愛媛県松山市二番町四丁目7番地2

松山市総務部人事課(松山市役所本館4階)

TEL 089-948-6940

<http://www.city.matsuyama.ehime.jp>

平成26年度松山市職員事務職上級(文化・スポーツ枠)採用試験申込書

写真欄 (注) ・申込のときに写真をはること。 ・写真は、申込前3ヶ月以内に撮影したもの(上半身、脱帽、正面向き、縦5cm×横4.5cm程度) ・受験票にも同じ写真をはること。 ・写真の裏に申込者の氏名を明記してからはること。	(フリガナ) 氏名 □男 □女	※受験番号
	生年月日 昭和・平成 年 月 日生	試験区分 事務職上級 文化・スポーツ枠 (F)
〒□□□□-□□□□ (フリガナ) 住所(試験結果等連絡先)		
自宅電話 () - -		携帯電話 - -

●学歴 (中学校からの学歴について最近のものを上段から順に記入してください。)

学校名 (最終)	学部 学科	所在地 (市区町村まで可)	期間	該当を ○で囲む
			S・H 年 月から S・H 年 月まで	卒業・修了 卒業見込・修了見込 中退
			S・H 年 月から S・H 年 月まで	卒業
			S・H 年 月から S・H 年 月まで	卒業
			S・H 年 月から S・H 年 月まで	卒業

●職歴 (今までの職歴について最近のものを上段から順に5つまで記入してください。ただし、3ヵ月未満のアルバイトは除きます。)

勤務先 (部課まで詳しく)	所在地 (市区町村まで可)	在職期間	職務内容	雇用形態 (正社員・臨時 ・アルバイト等)
		S・H 年 月から S・H 年 月まで		
		S・H 年 月から S・H 年 月まで		
		S・H 年 月から S・H 年 月まで		
		S・H 年 月から S・H 年 月まで		
		S・H 年 月から S・H 年 月まで		

●松山市役所を志望する理由

●資格・免許（採用時に取得見込みのものを含みます。）

S・H	年	月	S・H	年	月
S・H	年	月	S・H	年	月

●日本国籍（該当の有無を○で囲んでください。）

日本国籍 有 無

●欠格条項（次のそれぞれについて該当の有無を○で囲んでください。）

成年被後見人又は被保佐人(準禁治産者を含む)	有	無
禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者	有	無
松山市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者	有	無
人事委員会又は公平委員会の委員の職にあって、地方公務員法第5章に規定する罪を犯し刑に処せられた者	有	無
日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者	有	無

●第1次試験希望会場（松山会場は記入不要です。下記会場の✓印は1会場に限ります。）

東京会場（都市センターホテル） 神戸会場（ニチイ学館神戸ポートアライメントセンター）

あなたはこの試験を、次のどの方法で知りましたか。（該当するものに✓印をしてください。複数回答可。）

- 市広報紙 市ホームページ リクナビ 2015 リクナビ NEXT 学校
 UターンLIVE 大阪(12/1) リクナビ LIVE 岡山(12/7) UターンLIVE 東京(12/8)
 リクナビ SUPER LIVE 広島(12/14) リクナビ LIVE 松山(12/24) リクナビ LIVE 松山(1/10)
 松山市役所業務説明会(2/24) その他説明会 直接問合せ
 その他 ()

以上のおり相違ありません。

平成 年 月 日 氏名 _____

【記入心得等】

①黒のインク又はボールペンを使用し、必ず全て自筆で記入すること。②数字は算用数字を使用すること。③※印欄は記入しないこと。④この申込書は事務職上級（文化・スポーツ枠）採用試験のものです。上級（事務職・技術職）採用試験については、別途申込書があります。⑤記載内容に不正があれば、松山市職員として採用される資格を失います。

平成26年度松山市職員

事務職上級(文化・スポーツ枠) 採用試験受験票

試験区分

事務職上級
文化・スポーツ枠 (F)

※受験番号

(フリガナ)

氏名

写真欄

(注)

- ・申込のときに写真をはるること。
- ・写真は、申込前3ヶ月以内に撮影したもの(上半身、脱帽、正面向き、縦5cm×横4.5cm程度)
- ・申込書にも同じ写真をはるること。
- ・写真の裏に申込者の氏名を明記してからはること。

(試験日時)

平成26年5月25日(日) 午前8時50分から

(試験場所)

松山会場：松山大学(愛媛県松山市文京町4-2)

東京会場：都市センタービル(東京都千代田区平河町2-4-1)

神戸会場：ニチイ学館神戸ポートアイランドセンター(兵庫県神戸市中央区港島南町7-1-5)

(持参品)

試験当日は、HBの鉛筆数本、消しゴム及び受験票を持参してください。

松山市総務部人事課 (Tel.089-948-6940)

✂ 切り取って提出してください。 ✂

✂ 切り取って提出してください。 ✂

(注1) 必ず点線で切り取ってから、提出してください。

(注2) 拡大・縮小印刷は、行わないでください。

(注3) ※印欄は記入しないでください。

平成26年度松山市職員事務職上級（文化・スポーツ枠）採用試験
自己実績調査票

試験区分	氏名	※受験番号
事務職上級 （文化・スポーツ枠）（F）		（※受験番号欄は記入しないこと）

○所定のスペース内に、必ず自筆で記入してください。

- 1 顕著な実績・成果について
文化芸術・学術、スポーツ活動において、あなたが収めた顕著な実績・成果を記入してください。
（中学校以前のものは含まない。）

裏面も記入してください。

- 2 培われた挑戦する意欲や能力について
あなたが、顕著な実績・成果を収めるまでの過程において培われた挑戦する意欲や能力を
どのようにな市政で発揮できるかについて、記入してください。

※「顕著な実績・成果を収めたことを証明できる書面」（新聞・雑誌等掲載記事、
賞状、証明書等の写し）を添付してください。